



東広会ニュース

1月号

2007年(平成19年)

Vol.31

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

東広会「賀詞交歓会」開催される

東広会主催の第3回「賀詞交歓会」が、1月9日(火)18時からホテルメトロポリタンエドモントで多くの来賓の方々を迎え開催された。会場入口では佐々木JR東日本副社長、小島紀久雄東広会会長の「新年のごあいさつ」が配られた。出席者は400名を超え、懇親会では会員相互の交流を深め、広告会会員各社の発展を願った。(挨拶文概要は左記掲載のとおり。)

東日本旅客鉄道(株)代表取締役副社長 佐々木 信幸氏あいさつ

昨年は羽越本線での事故に鑑みて、足元を見つめ直す一年でした。再度の安全の徹底を図ることはもちろんのこと、より一層のサービス向上をJR東日本グループ一体となり目指して参りました。本年は、弊社にとりまして中期経営構想「ニュー



来賓代表と新春を祝う小島紀久雄東広会会長

フロンティア2008」の折り返しの年となります。その理念である「信頼される生活サービス創造グループ」を目指し、目標達成に向けさらなる努力を重ねてまいりたいと存じます。

広告事業につきましては、環境の変化に対応すべく、新たな技術を導入していく一環として、Suica機能を活用し双方向の情報伝達を可能にした「Suicaポスター」の販売や中央線での「トレインチャンネル」の展開も開始いたしました。既存広告媒体につきましても、サインボードの計画的な開発、リニューアルをさらに推進して参りました。

これらの取組みは皆様に評価いただいていると自負しております。

皆様のおかげをもちまして、2006年度も過去最高の広告収入を見込んでおります。この場をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、現状に甘んじることなく、本日お集まりいただいている広告会社様や広告

主様にご愛顧いただける商品企画や、日々進歩する情報伝達技術なども視野に入れた次世代の広告媒体の開発になお一層邁進していくことをお誓い申し上げます。本年も引き続きご支援を賜りますように何卒よろしくお願い申し上げます。

東日本鉄道東京広告会会長 小島 紀久雄氏あいさつ

広告・メディアを取り巻く環境が多様化、複雑化する中においても、「交通広告」は広告メディアポジションを着実に向上させています。

本年は昨年展開が開始されました「Suicaポスター(Suipo)」が新宿、渋谷、東京、池袋、上野、新橋の6駅に拡大。中央線においても「トレインチャンネル」が新型車両導入に伴い順次導入。その他、大型映像モニター、電子ペーパー、外照式LED、デジタルサインボードなど次世代媒体開発の取り組みが進められ、既存サインボードリニューアル等駅メディアの媒体環境整備も加速されます。

交通広告の可能性は、まだまだ拡大するものと確信しております。各会員の皆様と一層連携を密にし、交通広告の価値向上、活性化、マーケットの拡大に更なる努力を傾注する所存でございます。

「J企交媒局」06年度第3四半期売上」まとまる 車両メディア・駅メディアとも前年同期を上回る

J企交通媒体局2006年度第3四半期売上がまとまった。第3四半期売上高は117億4千万円で前年比104.4%となった。しかし、第4四半期見通しは厳しく、広告会加盟各社の一層の販売強化が期待される。

■車両メディアの概況

(第3四半期実績7,010百万円…前年比103.7%)

なり販売が低調であった。新しい取組みとしてカラー版「電子ペーパーディスプレイ」が山手線3編成に搭載され試験が行われている。



過去最大規模で展開されたK-SWISS車体広告



新しい取組みが着々とすすむ駅メディア(映像広告メディアとSuiPo)



■駅メディアの概況

(第3四半期実績4,663百万円…前年比105.2%)

「駅ポスター」は、「セット商品」「一般ポスター」とも対前年を上回った。

「SPメディア」は好調で第3四半期各月で前年を上回った。「イベント」が低調であったものの、「集中貼り」「SPボード等」「自動改札ステッカー」が好調で対前年プラスとなった。

「フリーペーパーラック・店舗ラッピング」は、リクルート・ジャーナル・アイデム等フリーペーパーラック新規設置・サインボード改造設置、ネスレコンフェクショナリーが東京駅新幹線乗換口改札外にラッピング店舗展開があり対前年を上回った。「サインボード」はJR貨物のサインボード販売もあり前年を上回った。

さらに、駅ポスターではアクリル枠への積極的な置き換えを推進、サインボードでは媒体モジュール化等の媒体環境整備(目黒駅、秋葉原駅)が実施され、駅メディア全体で対前年プラスとなった。

また、新宿駅と渋谷駅で大型モニターを使って実用化に着手された「映像広告メディア」や「SuiCaポスター(SuiPo)」の拡大展開等、駅メディアにおける新しい取組みも着々と進んでいる。

＜2006年度第3四半期実績＞

(単位:百万円)

媒 体		2005年度 第3四半期	2006年度 第3四半期	増減	前年比
車両メディア	車内ポスター	5,794	5,889	95	101.6%
	ADトレイン等	273	319	47	117.1%
	車体広告	386	400	14	103.6%
	トレインチャンネル	303	401	98	132.3%
	車両メディア 計	6,756	7,010	253	103.7%
駅メディア	駅ポスター	1,265	1,322	57	104.5%
	SPメディア	700	815	116	116.6%
	サインボード	2,272	2,287	15	100.7%
	フリーペーパーラック ラッピング店舗	195	239	44	122.6%
	駅メディア 計	4,431	4,663	232	105.2%
その他 (オレンジカード・調査)		59	68	9	114.9%
合 計		11,247	11,740	494	104.4%

また、マイクロソフトが山手線、中央快速線、総武緩行線、京浜東北線での展開を行う等、山手線以外の線区での出稿も増え、前年を上回った。「車体広告」は10月は前年を下回ったものの、11月月星化成(K-SWISS)の大口出稿(12編成)があり第3四半期では前年を上回った。

「3線群まど上」は各月大口出稿があり対前年プラスとなった。「東海道／宇都宮・高崎／常磐線」は、対前年プラスとなった。

一方で「3線群中ぶり」は出版社の出稿減等により、対前年マイナスと



新橋駅と上野駅で展開されたサントリー『伊右衛門』特殊広告(写真は新橋駅)

話題となった「暖簾広告」

正月飾りをつけた本物そっくりの暖簾タイプの特殊広告が駅や電車に登場し、正月の挨拶や初詣等にぎわう中、利用客の注目を集めた。



サントリー『伊右衛門』特殊広告(中づり)

展開したのはサントリーの緑茶飲料「伊右衛門」。これまでも日本の四季を織り込んだ広告を展開しており、今回、新橋と上野で写真のように正月飾りをつけた駅メディアを、12月31日(日)～1月7日(日)に掲出した。中づりも12月29日(金)～1月4日(木)(3線群)で展開された。



▲車体+ADトレイン

▼トレインチャンネル



12月18日から運行された山手線車体+ADトレイン「DIGITAL箱根駅伝」(1編成)車内で、第83回箱根駅伝を1月2日(午前7時から午後2時5分まで)、3日(午前7時から午後2時20分まで)見ることができた。地上デジタル放送により山手線車内で安定的な受信ができ、選手の順位などの情報を盛り込んだデータ放送も表示された。

箱根駅伝を生中継「DIGITAL箱根駅伝」!



ADトレイン車内

山手線に東京都消費生活総合センターが「悪質商法」の被害を防止する啓発キャンペーンをADトレイン(1月上旬)展開した。車内では、マルチ商法、キャッチセールス、アポイントメントセールス等の悪質商法への注意を呼びかけるポスターが掲出され、乗客の関心を集めていた。

東京都消費生活総合センターが 啓発ADトレイン展開

新型車両「E233系」デビュー

中央線に12月26日(火)新型車両「E233系」がデビューした。

E233系のドア上には山手線と同じ15インチ液晶モニターが設置さ



▲E233系

れている。車内の伝送回路はデジタル化されており、鮮明画質による動画放送も可能。

乗客の平均乗車時間が長いことを考慮し、山手線より6分間長い23分台で1ロールが編成されている。J企では、東京方先頭車の女性専用車両で、120秒の長尺広告枠(女性専用車両ロッキングスポット)を設定しており、女性向けマーケティングを意識した広告展開が可能となっている。

◀中央線特急チャンネル



列車防護の知識を学ぶ「実車訓練」

2月28日、8月8日、20年2月6日実施へ

広告意匠交換を行う作業員の安全確保を行う作業関係者を対象とした実車訓練が2月28日(水)東大宮訓練センターで行われる。訓練では実際に電車を動かし、電車及び作業員の安全を図るため、信号炎管で緊急停止させる列車防護訓練が行われ、本番さながらの緊迫した雰囲気の中で安全確保に必要な知識を体感できる。

また平成19年度の実車訓練の日程も発表された。19年8月8日(水)と20年2月6日(水)。

※詳しくは東京メディア・サービス設備管理部安全指導課(TEL 03・5391・1246)へ。



昨年8月の実車訓練の様子

千駄ヶ谷大型ボード発売開始

J企は「千駄ヶ谷駅/臨時ホーム」サインボード開発の販売概要を1月11日(木)に発表した。サイズは縦3m×横12m、特額照明なし。契約期間は6ヶ月～1年。申込締切は1月26日(金)となっている。詳細はJ企交媒局サインボード部までお問い合わせください。

会員名簿変更

・社名変更

(株)ゆう(1月1日付)

(株)ジー・ケー・ハウス)

(株)モーメント(1月1日付)

(株)ヨシダ宣伝社)

・代表者変更

(株)国連社(平成18年6月23日付)

代表取締役社長 櫻井 富美男

お知らせ

・第4回理事会

3月8日(木) 14時から

J企会議室にて

・第5回理事会

4月12日(木) 14時から

J企会議室にて

・東日本鉄道東京広告会第4回定期総会

4月27日(金)14時から

ホテルメトロポリタン池袋